

平成 30 年 第 25 週(6月18日~6月24日) 奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

http://www.pref.nara.jp/27874.htm TEL:0744-47-3183

今週の概要

• 夏休みに海外へ渡航される皆さまへ

◆定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患)◆

順位	疾患名	萘	長県	北部	中部	南部	
位	大忠石 	定点当たり	(前週)	増減	시마마	다 마	信件
1	感染性胃腸炎	5.88	(7.56)	7	4	7	4
2	A群溶連菌咽頭炎	2.09	(2.56)	7	→	•	→
3	ヘルパンギーナ	0.76	(0.74)	1	^	1	↑
4	咽頭結膜熱	0.53	(0.74)	£	•	→	←
5	手足口病	0.50	(0.59)	7	^	4	↑

発生状況: 大流行 流行 やや流行 少し流行 <u>散発</u> (疾患毎に、基準値を定めています。) 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 ↑↑急増、↑増加、ブやや増加、→横ばい、4やや減少、↓減少

❖県内概況❖

ヘルパンギーナが増えています。特に中和保健所管内東部地域で報告数が多く、1、2歳の発症が多い状況が続いています。また、ヘルパンギーナ同様、咽頭結膜熱や手足口病は夏に向けて増加していくことが予想される感染症です。手洗い、うがい、タオル・おもちゃの共用は避けるなど、感染予防対策を行いましょう。

感染性胃腸炎および A 群溶連菌咽頭炎は、減少していますが例年より高いレベルとなっています。感染性胃腸炎はウイルスや細菌、寄生虫などの病原体により引き起こされます。 夏場は食品が傷みやすく細菌が繁殖しやすくなりますので、調理前後の手洗いや食品の加熱を徹底しましょう。

暑さが本格的になってきました。規則正しい生活をこころがけ、感染症を予防しましょう。

夏休みに海外に渡航される皆さまへ

◆出発前にすべきこと

- ・厚生労働省や検疫所のホームページで、渡航先の感染症の発生状況に関する最新の情報を確認しましょう。
- ・これまで受けた予防接種を確認しましょう。国内の感染症を海外に持ち出さない、又は海外の感染症を 国内に持ち込まないために、国内で予防接種が推奨される疾患であって予防対策が不十分なものがあ れば、予防接種を検討しましょう。
- |◆海外渡航前に成人にワクチンが接種可能な医療機関|: http://www.pref.nara.jp/item/196246.htm|
 - ・奈良西部病院 トラベルクリニック 0742-51-8700(予約)
 - · 奈良県立医科大学附属病院 感染制御内科海外渡航者外来 0744-22-3051 (予約)

◆旅行中注意すべきこと

- ・生水・氷・生の魚介類・カットフルーツの飲食は避け、食事は十分に火の通ったものを食べましょう。
- ・長袖着用や虫除けスプレーで蚊やダニからの感染を防ぎましょう。野生動物との接触も避けましょう。

◆参考リンク

- ・海外渡航のためのワクチン https://www.forth.go.jp/useful/vaccination.html
- ・FORTH/厚生労働省検疫所 https://www.forth.go.jp/index.html
- •厚牛労働省

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou iryou/kenkou/travel-kansenshou.html



❖定点把握感染症報告状況❖

. = =	奈良県	北	部	中	部	南	部	
保健所別報告数	余艮県		郡山	中和(東)	中和(西)		吉野	
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	3 (0.05)				(0.30)			
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	4 (0.12)			3 (0.43)	1 (0.17)			
咽頭結膜熱	18 (0.53)	1 (0.11)	2 (0.22)	7 (1.00)	7 (1.17)		1 (0.50)	
A群溶連菌咽頭炎	71 (2.09)	28 (3.11)	16 (1.78)	6 (0.86)	17 (2.83)		4 (2.00)	
感染性胃腸炎	200	37	52 (5.78)	58	52		1 (0.50)	
水痘	14 (0.41)	5 (0.56)	6 (0.67)	2 (0.29)	1 (0.17)			
手足口病	17 (0.50)	8 (0.89)	3 (0.33)	4 (0.57)	1 (0.17)		1 (0.50)	
伝染性紅斑	10 (0.29)	3 (0.33)	1 (0.11)	4 (0.57)	2 (0.33)			
突発性発しん	13 (0.38)	3 (0.33)	2 (0.22)	2 (0.29)	6 (1.00)			
ヘルパンギーナ	26 (0.76)	5 (0.56)	1 (0.11)	14 (2.00)	4 (0.67)		2 (1.00)	
流行性耳下腺炎	2 (0.06)		2 (0.22)					
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	2 (0.20)				2 (1.00)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								
左松则起生粉								

平成 30 年 第 25 週 6 月 18 日 ~ 24 日

◆全数把握感染症報告状況◆ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核10件(奈良市5、郡山3、中和2)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(奈良市1)
4類感染症	
5類感染症	アメーバ赤痢1件(郡山1) カルバペネム耐性腸内細菌感染症1件(奈良市1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(中和1) 百日咳5件(奈良市4、2歳、1歳、1歳、1歳、中和1、2歳)

◆第25週のトピックス◆

◆無菌性髄膜炎患者からのウイルスの検出 2017年末現在(病原微生物検出情報IASR) https://www0.niid.go.jp/niid/idsc/iasr/39/460.pdf

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 :報告数

(下段):定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齡別報告数

牛酢別報告致																							
年齡区分		0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	<i>80</i> -	合計	累計
インフルエンザ	男女								1		1		1									3	7841 7810
年齡区分	年齡	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-							合計	
RSウイルス感染症	男女	1		2		1																1	135 117
咽頭結膜熱	男女		2 1	5 3	2 1	3	1															10 8	178 159
A群溶連菌咽頭炎	男女		1	2 4	4	7 4	5 7	4	7 5	5 3			1 1	1	2							41 30	870 782
感染性胃腸炎	男女	1	4 5	20 11	8 15	12 12	14 7	14	7 5	3	3	4 2	12		5 11							107 93	2678
水痘	男女			1	1 2			2	1	1	1			1								6 8	118 135
手足口病	男女			3 5	4 2	1	1		1													8 9	68 68
伝染性紅斑	男女				1	3			1	1	1	1	1									3 7	
突発性発しん	男女	1	1	3 6	1 1																	4 9	182 154
ヘルパンギーナ	男女		1 1	8	5 2	4				1		1										18 8	68 47
流行性耳下腺炎	男女						1						1									2	25 22
年齡区分		0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-		合計	累計
急性出血性結膜炎	男女																						1
流行性角結膜炎	男女																1		1			2	35 43
年齡区分		0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-					合計	累計
細菌性髄膜炎	男女																						4 6
無菌性髄膜炎	男女																						3 1
マイコプラズマ肺炎	男女																						9
クラミジア肺炎	男女																						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男女																						32 22

◆注目疾患の動向◆全て定点当たり報告数

















